

職務執行状況報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

事業計画に基づき実施した事業の概要は次の通りである。

I 実施事業

1 科学飼料に関する知識情報の収集及び普及指導（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

(1) 月例研究会の開催

回数	演 題	講 師	開催月日	出席者数
448	暑熱時のプロイラー生体応答と添加物等の利用による新たな栄養制御	豊水正昭	5 月 26 日	67
449	国産飼料を用いた特色ある畜産物の生産・・・飼料用米・エコフィード・機能性飼料、腸内細菌・ルーメン細菌の変化	田島 清	7 月 21 日	51
450	家畜の中毒の発生状況及び診断・予防法ーカビ毒・有害植物を中心としてー	宮崎 茂	9 月 28 日	46
451	家畜の生産性向上と環境負荷低減をはかるルーメン発酵制御について	小林泰男	11 月 13 日	58
452	日本飼養標準・乳牛（2017 年版）の改訂のポイント	永西 修	1 月 25 日	62
453	アミノ酸栄養制御・初期栄養制御・飼料用米の給与等による豚肉生産の高度化	勝俣昌也	3 月 20 日	40

(2) 飼料原料サンプルの配布

平成 29 年 8 月に宮崎大学（宮崎市）に飼料原料サンプルを配布した。また、平成 29 年 12 月 22 日に名城大学農学部（名古屋市）の農学特別講義、平成 30 年 2 月 7 日に富山県農林水産部（富山市）の飼料の安全性研修会に、それぞれ講師（名城大学：多田眞一 氏、富山県：石黒技術指導役）を派遣した。

(3) 出版

関係図書の発行及び斡旋

飼料安全法関係通知集第 8 版

本会発行

飼料添加物の成分規格及び評価基準等収載書

本会発行

流通乾牧草図鑑

本会発行

新編・飼料原料図鑑（第2版第1刷）	本会発行
新編・飼料ハンドブック（改訂第2版）	本会発行
日本飼養標準（乳牛2017年版、肉用牛2008年版、豚2013年版、家禽2011年版）	中央畜産会
日本標準飼料成分表（2009年版）	中央畜産会
飼料安全法令要覧追録（158～160号）	大成出版社

2 科学飼料の安全性及び栄養機能に関する調査、試験及び分析事業（定款第4条第1項第2号）

(1) 補助事業

日本中央競馬会畜産振興事業（（公財）全国競馬・畜産振興会）

飼料の品質改善対策事業（平成28～30年度）（901万円）

飼料用米の利用促進及び飼料自給率の向上のため、国内で流通している配合飼料に用いられている又は今後利用が想定される飼料用米について成分組成及び家畜・家禽における栄養価を測定した。

事業推進委員会：平成30年3月30日

(2) 委託事業

農林水産省から公告された6件の委託事業について一般競争入札に参加したが、いずれの事業も落札できなかった。

ペットフード安全法等の普及啓発リーフレット原稿作成・印刷業務（環境省）（98万円）

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律の目的である愛がん動物の健康を保持し、動物愛護に寄与するためにペットフードを与える時に注意すべき点等について、一般飼養者へ分かりやすく普及啓発することを目的としたリーフレットを作成するとともに、獣医師、動物の栄養学の専門家等の有識者へのヒアリング会合を開催した。

ヒアリング会合：平成30年1月15日、2月13日

(3) 独自事業

随時、牛用配・混合飼料の原材料等に関する製造飼料データベースを更新した。

3 表彰（定款第4条第1項第3号）

(1) 功労賞・技術賞選考委員会

平成29年4月27日（メール会議）

メール会議を開催。選考委員による審査の結果、本年度の受賞を決定。

(2) 授与

平成29年6月21日開催の第62回定時総会時に授与。

① 功労賞

受賞者（該当者なし）

② 技術賞

受賞者：永西 修

（国研）農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門

授賞業績：低・未利用資源の品質評価手法及び給与技術の高度化に関する研究

受賞者：宮崎 茂

（一財）生物科学安全研究所

授賞業績：家畜中毒の診断・予防及び飼料の安全性確保に関する技術開発

(3) 平成30年度候補者

平成29年7月25日 会員等への推薦を依頼。

推薦状況 功労賞0名、技術賞1名

II その他の事業

1 科学飼料研究センター受託試験分析等品質向上及び規格維持（定款第4条第1項第2号、第4号）

(1) 受託試験（第4号）

実施した受託試験は、会員及び関係団体等からの依頼による飼料の安全性や栄養価に関する試験等であり、その実施状況は次のとおりである。

受託試験実施状況

供用動物	件数（前年度比、%）	頭羽数（前年度比、%）
反すう家畜	4（80）	79（83）
豚	8（89）	207（106）
鶏	19（73）	3,274（57）
実験動物	0（－）	0（－）
魚	3（300）	782（521）

(2) 分析（第4号）

分析実施状況

分析項目	分析点数	分析項目	分析点数
一般成分	2,211	微生物	223
エネルギー	370	農薬	16
アミノ酸類	2	動物性たん白	324
ミネラル類	1,030	カビ毒	1,875
重金属	68	その他	572
合計		6,691（前年度比173%）	

(3) エコフィールドの認証（第2号）

認証状況

	新規	更新	変更
事業者数	6	7	0
銘柄数	12	9	0

運営委員会の開催

平成 29 年 5 月 15 日、6 月 15 日、7 月 10 日、8 月 21 日、10 月 19 日、11 月 29 日、平成 30 年 1 月 15 日、2 月 1 日、2 月 19 日、3 月 19 日（計 10 回）

(4) 飼料用油脂再生業者の認証（第 2 号）

認証状況

	新規申請	認証	変更
事業者数	0	0	0

運営委員会の開催 なし

(5) 合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋（第 2 号）

合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋数

製剤名	本数
アンプロリウム	1
エトパペート	3
クエン酸モランテル	29
スルファキノキサリン	2
ハロフジノンポリスチレンスルホン酸カルシウム	0
ハロフジノン臭化水素酸塩（液クロ用）	0
計	35 本（前年度比 97 %）

(6) 国内の公的機関等に対する動物用医薬品残留分析用標準品の配布（第 2 号）

平成 29 年度配布案内：平成 29 年 7 月 31 日、対象：厚生労働省登録検査機関
残留分析用標準品の配布数

製剤名	本数
エンラマイシン	5
酢酸イソ吉草酸タイロシン	5
ジクロロイソエバニニック酸	8
ツラスロマイシン	2
ツラスロマイシン代謝物M1（CP-60,300）	0
ナラシン	3
ビコザマイシン	2

ピルリマイシン	8
モネパンテルスルホン	3
[モノ、ビス (塩化トリメチルアンモニウムメチレン)] -アルキルトルエン	1
ライドロマイシン	5
硫酸コリスチン	2
計	45本 (前年度比 53%)

(7) ISO (第4号)

飼料添加物中の動物由来 DNA 分析試験；ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インクによる ISO/IEC 17025:2005 (試験及び校正を行う試験所の能力に関する一般要求事項) の文書サーベイランス審査を受けた。

審査日：平成29年9月8日

審査結果：不適合に該当する事項は認められないので、認定委員会に認定の継続を推薦する旨の結果を受けた。

2 部会・委員会・研究会等開催等 (定款第4条第1項第2号、第5号)

(1) 部会、委員会、研究会 (第2号)

部会、委員会、研究会とも開催なし。

(2) 関係官庁及び諸団体に対する意見具申及び連絡 (第5号)

① 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課からの調査依頼

ア 国民保護法に基づく生活関連等施設の把握に関する調査 (対象：全会員、実施：6月8日、報告：6月14日)

イ 飼料添加物 (エフロトマイシン) の指定の見直しについて (問合せ) (対象：全会員、実施：8月30日、報告：9月19日)

ウ 法定調書の光ディスク等による提出について (問合せ) (対象：全会員、実施：11月6日、報告：11月7日)

エ 飼料添加物の試験法に関する情報提供 (依頼) について (対象：全会員、実施：1月18日、報告：2月28日)

② 本会独自調査：なし

③ 要望書の提出：なし

(3) 参考資料等の発行

① 参考資料の発行（計 25 回）

番号	内 容	発行月日
968	建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止の実施について	4月4日
969	農業技術の基本指針（平成29年改定）について	4月4日
970	ゴールデンウィークにおける口蹄疫等の防疫対策の徹底について	4月4日
971	労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令及び特定化学物質障害予防規則等の一部を改正する省令の施行について	6月15日
972	飼料の公定規格の一部改正について	6月15日
973	農林水産関係事業者が保有する個人情報の適正な管理の徹底についての関係団体等への周知について	6月22日
974	飼料分析基準の一部改正について	7月5日
975	夏季休暇期間中における口蹄疫等の防疫対策の徹底について	7月14日
976	農林水産関係事業者の取り扱う個人情報に係る法違反又は法違反のおそれが発覚した場合の対応要領の廃止について	7月21日
977	個人情報保護委員会の報告徴収等に係る権限が農林水産大臣に委任されている業種等に従事する個人情報取扱事業者において個人情報又は特定個人情報の漏えい等事案が発生した場合の対応要領の制定について	7月21日
978	労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行について	8月7日
979	平成29年度飼料等の適正製造規範（GMP）研修会の開催について	8月24日
980	飼料の安全確保の徹底について	8月31日
981	飼料の誤用防止の徹底について	9月26日
982	「豚肉の生産衛生管理ハンドブック」の公表について	9月27日
983	粉状物質の有害性情報の伝達による健康障害防止のための取組について	10月30日
984	「飼料の有害物質の指導基準及び管理基準について」の一部改正について	12月7日
985	年末・年始、春節、オリンピック・パラリンピック冬季競技大会等に向けた口蹄疫等に関する防疫対策の強化について	12月14日
986	飼料添加物「硫酸コリスチン」の指定取消しについて（要請）	12月20日
987	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等の一部改正について	1月4日
988	有害物ばく露作業報告対象物（平成30年対象・平成31年報告）について	1月11日
989	リスク評価結果に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について	3月5日
990	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について	3月5日

991	国外で使用される農薬に係る飼料中の残留基準の設定及び改正に係る要請等に関する指針についての一部改正について	3月15日
992	韓国における口蹄疫の発生について	3月29日

② その他の送付資料（事務連絡等、計 23 回）

発行月日	内 容
5月11日	北朝鮮に対する全面輸入禁止措置等の継続について
5月11日	分析申込書の様式変更のお知らせ
5月12日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物 規格関係）に関する審議案件の募集について
7月20日	計量法の関係政令の改正（自動はかりを特定計量器に追加する等の改正）のためのパブリックコメントの開始について
8月7日	「新たなJAS制度説明会」の開催及び参加者の募集について
8月16日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物 効果安全性）に関する審議案件の募集について
8月22日	硫酸コリスチン等の指定取消しに関するパブリックコメントの実施について
10月10日	抗菌性飼料添加物に関する誤情報の拡散防止について
10月11日	計量法関係政令の改正に伴う自動はかりの検定実施について
10月20日	計量法における自動はかりの検定の実施に向けた「自動はかり実態調査」への協力依頼について
10月25日	薬剤耐性対策に関するシンポジウムの開催について
10月26日	労働安全衛生に関するセミナーの開催について
10月30日	トランプ・アメリカ合衆国大統領来日に伴う研究所等における毒劇物、生物剤及び有害化学物質等の管理強化について
10月31日	トランプ・アメリカ合衆国大統領来日に伴う生物剤及び毒素を取り扱う生活関連等施設における生物剤及び毒素の管理強化について
11月8日	「スペイン養豚技術セミナー～EUにおける抗菌性飼料添加物からの代替対応について～」の開催について
11月9日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物 規格関係）に関する審議案件の募集及び飼料添加物の指定の手引きの改正について
11月9日	島根県で死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された事例に伴う防疫対策の再徹底について
11月22日	計量法における自動はかりの検定の実施に向けた「自動はかり実態調査」への協力依頼について（再周知）
12月7日	米国コーン・アウトルック・カンファレンス2018開催のご案内
12月7日	「豚肉の生産衛生管理ハンドブック」の送付について
12月26日	飼料添加物の指定の手引きの改正について
2月13日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物 効果安全性）に関する審議案件の募集について

Ⅲ 法人管理

1 会員 平成 30 年 3 月 31 日現在 71 社 (平成 29 年度当初 70 社)

(1) 入会 (2 社)

会員名	入会年月日
ロンザジャパン株式会社	平成 29 年 4 月 1 日
Huvepharma Japan 株式会社	平成 29 年 7 月 1 日

(2) 退会 (1 社)

会員名	退会年月日
株式会社扶桑コーポレーション	平成 30 年 3 月 31 日

(3) 社名変更 (1 社)

新会員名	旧会員名	変更年月日
DSM 株式会社	DSM ニュートリション ジャパン株式会社	平成 29 年 6 月 1 日

(4) 名義変更 (1 社)

新会員名	旧会員名	変更年月日
エランコジャパン株式会社	日本イーライリリー 株式会社	平成 29 年 7 月 1 日

2 総会・理事会・監事会

(1) 第 62 回定時総会

6 月 21 日 (於：馬事畜産会館、出席会員数 54 うち書面 16・委任 6)

平成 28 年度貸借対照表・正味財産増減計算書、任期満了に伴う役員を選任、定款の一部改正 (役員の免責事項) につき承認。

平成 28 年度事業報告、平成 28 年度公益目的支出計画実施報告書につき報告。

(2) 理事会

① 第 1 回 5 月 24 日 (於：馬事畜産会館、出席理事 12 名・監事 3 名)

平成 28 年度事業報告及び附属明細書、平成 28 年度貸借対照表・正味財

産増減計算書及び附属明細書、平成 28 年度公益目的支出計画実施報告書、任期満了による役員を選任、定時総会の招集、石橋 晃の顧問委嘱につき承認。

理事長の職務執行状況（平成 29 年 4 月 1 日から 5 月 20 日まで）、平成 29 年度技術賞・功労賞の選考結果につき報告。

② 第 2 回 6 月 21 日（於：馬事畜産会館、出席理事 15 名・監事 3 名）

板橋久雄の代表理事・理事長選定、第一部会並びに第二部会の正副部会長の選定、Huvepharma Japan 株式会社の平成 29 年 7 月 1 日付け入会につき承認。

③ 第 3 回 11 月 16 日（於：馬事畜産会館、出席理事 15 名・監事 2 名）

理事長の職務執行状況（平成 29 年度上期）につき報告、平成 30 年度技術賞・功労賞の推薦依頼。

④ 第 4 回 3 月 19 日（於：馬事畜産会館、出席理事 13 名・監事 3 名）

平成 30 年度事業計画・収支予算、竹中昭雄 氏に参与の委嘱、功労賞・技術賞選考委員の委嘱につき承認。

理事長の職務執行状況（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで）につき報告。

(3) 監事会

5 月 10 日（於：本会会議室、出席監事 3 名）

平成 28 年度の事業報告・貸借対照表・正味財産増減計算書及び附属明細書、公益目的支出計画実施報告書、その他理事の職務執行につき監査。

3 任期満了に伴う役員を選任（平成 29 年 6 月 21 日付け就任）

代表理事・理事長	板橋 久雄	(常勤)
理事	大重 雄楠	(非常勤)
理事	岡部 清孝	(非常勤)
理事	岡村 敦実	(非常勤)
理事	川崎 祐治	(非常勤)
理事	小林 巖	(非常勤)
理事	近藤 祐司	(非常勤)

理事	齋藤 太郎	(非常勤)
理事	城下 欣也	(非常勤)
理事	鈴木 直幸	(非常勤)
理事	田中 秀一	(非常勤)
理事	田野倉忠之	(非常勤)
理事	山崎 正典	(非常勤)
理事	萬家 照博	(非常勤)
理事	分部 政行	(非常勤)
理事	渡辺 新	(非常勤)
監事	竹井謙一郎	(非常勤)
監事	土橋 裕司	(非常勤)
監事	吉田 昌人	(非常勤)

4 部会長の改選 (所属は選出時)

第一部会	部会長	田野倉忠之 (全国農業協同組合連合会)
	副部会長	田中 秀一 (日本農産工業株式会社)
第二部会	部会長	萬家 照博 (日本イーライリリー株式会社)
	副部会長	岡部 清孝 (株式会社科学飼料研究所)
	副部会長	齋藤 太郎 (DSM 株式会社)

5 職員等人数

		平成 29 年 3 月 31 日	平成 30 年 3 月 31 日
本部	職員	4	4
	嘱託	0	0
	技術指導役	1	1
	派遣	0	0
研究センター	職員	11	11
	雇員	4	4
	技術指導役	0	0
	派遣	0	0
計	職員	15	15
	嘱託	0	0
	雇員	4	4
	技術指導役	1	1
	派遣	0	0
	計	20	20

6 新年懇親会

平成 30 年 1 月 10 日（於：一ツ橋学士会館、参加者 124 名）

7 経営改善検討懇談会について

平成 26 年度第 5 回理事会において承認され、一時中断していた懇談会につき 7 名（理事長、岡部理事、齋藤理事、田中理事、田野倉理事、土橋監事、萬家理事）を委員として、今後の当協会の経営改善策の検討を行った。

なお、会議を以下のとおり開催した。

会議開催 第 1 回 平成 30 年 3 月 19 日